



2022年8月12日

各 位

会 社 名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者氏名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証グロース
問合せ先 管理部 広報・IR担当
(TEL 03-6550-8928 (代表))

第 25 回新株予約権（行使価額修正条項付）の資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2022年8月12日付の取締役会において、2020年6月26日付「第三者割当による第25回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及び第三者割当契約の締結に関するお知らせ」にて開示しました第25回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の発行及び行使により調達した資金の支出予定時期等につきまして、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 変更の理由

当社は、本新株予約権の調達資金を「2. 変更の内容【変更前】」に記載のとおり、1から3を資金使途として充当することを予定しておりました。

本新株予約権による資金調達は2022年7月に全て完了しておりますが、予定していた使途に係る支出の一部が本新株予約権の行使に先行したため、2020年6月26日付けで開示した「第三者割当による第25回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及び第三者割当契約の締結に関するお知らせ」に記載のとおり、手元資金から充当しました。その後、2022年7月にかけて全ての第25回新株予約権の行使がなされたため、調達した資金と充当済み金額の合計との間に乖離が生じ約11億円の未充当分が生じております。現時点で「2. 変更の内容【変更前】」欄2記載の使途は本新株予約権の行使により調達した資金及び手元資金によって充当が完了しており、また「2. 変更の内容【変更前】」欄3記載のウェアラブル近視デバイスに係るプロトタイプ開発は手元資金によって一定程度の完成度に達しているため、追加の費用は想定しておりません。そのため、当該未充当分約11億円については、2022年12月を目標に、「2. 変更の内容【変更前】」欄2及び3記載の使途に充てられた手元資金の補填に充当いたします。

当該状況を踏まえ、「2. 変更の内容【変更後】」に記載のとおり、本新株予約権の調達資金に係る支出予定時期等を変更することといたしました。今後、上記の手元資金の使途が決まり次第、適切に開示してまいります。

2. 変更の内容

本新株予約権の発行及びその行使により調達する資金の支出予定時期等の変更内容は以下のとおりであり、変更箇所は下線で示しております。

【変更前】

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
1. スターガルト病に対する治療薬候補エミクススタの臨床試験実施計画の策定、医薬品開発受託機関への業務委託、プロジェクト管理等	12	2020年7月～ <u>2022年12月</u>

2. スターガルト病患者を対象とする治療薬候補エミクススタットの第3相臨床試験の実施	1,730	2020年7月～2022年12月
3. ウェアラブル近視デバイス プロトタイプ開発費	1,790	2020年7月～2021年12月
合計	3,532	—

【変更後】

具体的な用途	金額（百万円）	うち充当済み金額（百万円）	支出予定時期
1. スターガルト病に対する治療薬候補エミクススタットの臨床試験実施計画の策定、医薬品開発受託機関への業務委託、プロジェクト管理等	12	12	2020年7月～2021年12月
2. スターガルト病患者を対象とする治療薬候補エミクススタットの第3相臨床試験の実施	1,230	908	2020年7月～2022年7月
3. ウェアラブル近視デバイス プロトタイプ開発費	786	—	2020年7月～2021年12月
合計	2,028	920	—

3. 業績への影響

資金用途変更による当期業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、開示の必要性が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上